

【エリアの特性】

＜自然＞

ため池の水辺環境を活かしたまち

市街地内にある四方黒池を活用した公園は、桜並木や遊歩道の整備と合わせて地域の名所となっています。さらに、美しい景観を創るためには、ため池の水質などの維持管理を充実し、ため池の水辺環境を活かすことができるまちにしていくことが必要です。

＜歴史・文化＞

新しい市民文化を創造するまち

香里丘陵に発達したこのエリアは、新しい住宅地として成熟しつつあります。今後、落ち着きがあり、緑豊かなまちなみを守り育てるとともに、市民文化の育成など、新たな歴史や文化を創っていくことが必要です。

＜人工・都市＞

落ち着きのある住宅地を守り育てるまち

市内でも有数の閑静で落ち着きのある住宅地で、緑豊かで個性的なまちなみも形成されています。

特に、北部の成田町などでは戸建てを主とする低層住宅地として、また、南部には府営などの中層住宅団地があり、緑豊かな環境が形成されています。

また、エリアには、第六中、第十中学校や三井小学校などとともに、寝屋川公園墓地があり、緑豊かで静寂な環境をつくりだしています。

景観整備の方向

緑豊かで落ち着きのあるまちなみのまち

景観形成の基本目標

＜自然＞

- 水辺のある公園の環境を守り育てるまち

景観形成に向けた誘導基本方針

- 四方黒池の水辺を守り育てる
- ・四方黒池の維持管理の充実による水辺の活用

＜歴史・文化＞

- 市民文化の育成により、新たな歴史を育むまち

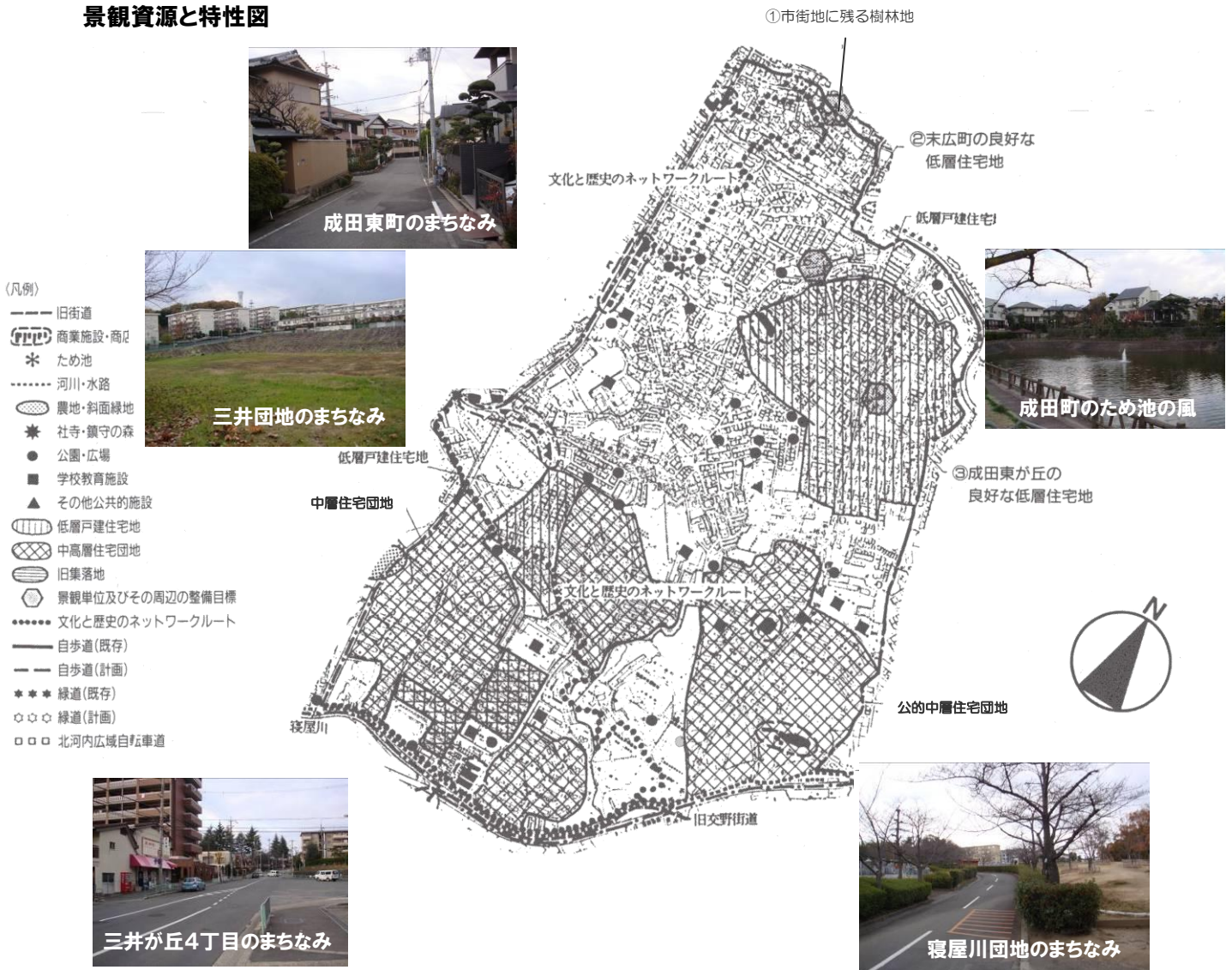
- 新たな歴史を演出する。
- ・回遊性の創造や演出による新たな歴史や文化資源の発掘と活用

＜人工・都市＞

- 緑が豊かなまちなみと快適で落ち着きのある住環境が形成されるまち

- 生け垣や宅地内の緑化を進める。
- ・生け垣や宅地前庭の緑をまちなみの緑として活用
- ・街路樹などの活用

景観資源と特性図



■景観基本単位

名称	<低層住宅地> 成田東町	<低層住宅地> 香里三井が丘	<中高層住宅団地> 三井団地	<中高層住宅団地> 寝屋川団地	<テラスハウス> 三井が丘4丁目
景観整備の目標	○現在のまちなみ環境を守り育てる。 ・市街地の環境を守り育てる取り組みをつくる。	○ゆるやかな丘陵地にゆとりとうるおいのある良好な住環境を守り育てる。 ・周辺の中高層住宅団地と一体となり、調和のとれたまちなみの育成に向けた取り組みをつくる。	○中高層団地で、個々の住宅棟と周辺が調和する住宅団地の景観を守り育てる。	○豊かな緑を守り育てる。	○地形の変化を活かし、付近の中高層団地に調和するテラスハウス団地として守り育てる。
活用する景観資源	○緑を守り育てるルールづくりなどにより、生け垣や宅地内の緑の活用	○緑や建物の形態、意匠などのまちなみの育成に関するルールづくりなどの取り組みにより保全・育成されるまちなみの活用	○団地内の空間に育成された緑の活用	○団地内の空間に育成された緑の活用 ○団地の美化活動などの取り組みにより保全・育成されるまちなみの活用	○テラスハウス団地内の緑の活用 ○まちなみの保全に関するルールづくりなどにより保全・育成されるまちなみの活用